

令和4年度
事業報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

高松市錦町一丁目22番23号

学校法人 穴吹学園

令和4年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 基本情報

法人名	学校法人 穴吹学園
住 所	香川県高松市錦町一丁目22番23号
電 話	(087)823-2266
F A X	(087)823-4888
H P	https://www.anabuki.ac.jp/

(2) 建学の精神

地域の学生を地域で育て、高い専門性と豊かな人間性を育み、地域から信頼され、貢献できる人材を育成する。

(3) 本学園の沿革

昭和60年 4月(1985)	●四国情報ビジネス学院を開校
昭和61年 4月(1986)	●四国情報ビジネス学院が香川県知事より専修学校として認可され、穴吹情報ビジネス専門学校と校名を変更
平成 3年 4月(1991)	●学校法人穴吹学園(高松)設立
平成 3年10月(1991)	●穴吹学園日本語学校が財団法人日本語教育振興協会から認定を受ける
平成 4年 4月(1992)	●穴吹情報ビジネス専門学校を、穴吹情報専門学校と校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブビジネス・専門学校穴吹カレッジオブデザイン・穴吹学園日本語学校を開校
平成 8年 8月(1996)	●社会人対象穴吹カレッジキャリアアップスクールを開講
平成11年 3月(1999)	●サポート校高松高等学院設立
平成11年 9月(1999)	●TAC高松校開校
平成14年 4月(2002)	●専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ・専門学校穴吹工科カレッジ・専門学校穴吹ビューティカレッジを開校 ●穴吹情報専門学校を、専門学校穴吹コンピュータカレッジと校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブビジネスを、専門学校穴吹ビジネスカレッジと校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブデザインを、専門学校穴吹デザインカレッジと校名を変更
平成17年 4月(2005)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを開校
平成18年 4月(2006)	●専門学校穴吹動物看護カレッジを開校 ●高松高等学院が、香川県教育委員会より技能教育施設として指定を受ける
平成19年 4月(2007)	●専門学校穴吹医療カレッジを開校
平成20年 4月(2008)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを、専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジと校名を変更
平成24年 4月(2012)	●専門学校穴吹医療カレッジを、穴吹医療大学校と校名を変更
平成29年 7月(2017)	●あなかれほいくえん高松開園(高松)
令和 3年 4月(2021)	●せとうち観光専門職短期大学を開学 ●穴吹学園高等学校を開校

(4) 設置する学校・課程・学科等

学校名	開学年月	学科	摘要
せとうち観光専門職短期大学	令和3年4月	観光振興学科(3年制)	
*印は職業実践専門課程として認定された学科である。			
学校名	開校年月	課程・学科等	摘要
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	昭和60年4月	工業専門課程 *情報システム学科(3年制) *ゲームクリエイター学科(3年制) *ネットワークセキュリティ学科(2年制) *情報ビジネス学科(2年制) AIテクノロジー学科(3年制) 国際ITエンジニア学科(3年制)	
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	平成4年4月	商業実務専門課程 *企業ビジネス学科(2年制) *フライダル学科(2年制) ビジネス速修学科(1年制) 国際ビジネス学科(2年制) 国際ビジネス学科(3年制) 文化教養専門課程 公務員ビジネス学科(2年制) 公務員学科(1年制) *外語ビジネス学科(2年制) 日本語学科(1年/1.5年/2年制)	
専門学校穴吹デザインカレッジ	平成4年4月	工業専門課程 *トータルインテリア学科(2年制) ゲームクリエイター(3年制) 文化教養専門課程 *グラフィックデザイン学科(2年制) *マンガ・コミックイラスト学科(2年制) ネット動画クリエイター学科(2年制)	
専門学校穴吹ビューティカレッジ 厚労省指定美容師養成施設	平成14年4月	衛生専門課程 *美容学科(2年制) 文化教養専門課程 *ビューティーコーディネーター学科(2年制) *トータルエステティック学科(2年制) フライダル学科(2年制) 通信課程 美容学科(3年制) 通信理容修得者課程 美容学科(1.5年制)	
専門学校穴吹工科カレッジ 国交省指定自動車整備士一種養成施設	平成14年4月	工業専門課程 *自動車整備学科(2年制) *自動車整備学科(3年制)	
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ 厚労省指定理学療法士養成施設 厚労省指定作業療法士養成施設	平成14年4月	医療専門課程 *理学療法学科(3年制) *作業療法学科(3年制)	
専門学校穴吹パティエ福祉カレッジ 厚労省指定 介護福祉士養成施設 保育士養成施設 製菓衛生師養成施設 社会福祉士一般・短期養成施設 精神保健福祉士一般・短期養成施設 介護福祉士実務者養成施設	平成17年4月	教育・社会福祉専門課程 *介護福祉学科(2年制) こども保育学科(2年制) 衛生専門課程 *パティエ・ヘルパー学科(2年制) 通信課程 社会福祉学科 精神保健福祉学科 介護福祉士実務者養成施設	
専門学校穴吹動物看護カレッジ 香川県指定愛玩動物看護師養成所	平成18年4月	文化教養専門課程 *動物看護総合学科(3年制) *動物健康管理学科(2年制)	
穴吹医療大学校 厚労省指定看護師養成所 厚労省指定歯科衛生士養成所	平成19年4月	医療専門課程 *看護学科(4年制) *歯科衛生学科(3年制) 商業実務専門課程 *医療事務・トクワ-秘書学科(2年制) 診療情報管理士専攻学科(1年制) 通信課程 看護学科(2年制)	
学校名	開校年月	課程・学科等	摘要
穴吹学園高等学校	令和3年4月	普通科 通信制	

(5)各学校の学生数の状況

■専門職短期大学(5月1日現在)

学校名	令和4年度				令和5年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
せとうち観光専門職短期大学	80	12	160	26	80	20	240	46

■専門学校／昼間課程(5月1日現在)

学校名	令和4年度				令和5年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	85	53	255	181	85	65	245	166
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	327	250	610	365	332	134	610	378
専門学校穴吹デザインカレッジ	115	133	190	213	115	70	230	200
専門学校穴吹ビューティカレッジ	90	99	155	160	90	104	180	197
専門学校穴吹工科カレッジ	75	23	200	142	75	31	200	100
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	80	64	280	171	80	41	260	152
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	130	101	265	182	130	106	260	195
専門学校穴吹動物看護カレッジ	60	62	150	135	60	63	150	151
穴吹医療大学校	160	85	510	313	160	69	510	277
合計	1,122	870	2,615	1,862	1,127	683	2,645	1,816

■専門学校／通信課程(5月1日現在)

学校名	令和4年度		令和5年度	
	収容定員	在校生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹ビューティカレッジ	105	75	105	75
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	480	267	480	285
穴吹医療大学校	600	675	600	642
合計	1,185	1,017	1,185	1,002

■通信制高等学校

穴吹学園高等学校(5月1日現在)

年次	令和4年度	令和5年度
1年次	24	37
2年次	32	36
3年次	28	37
合計	84	110

(6)収容定員充足率

毎年度5月1日現在

学校名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
せとうち観光専門職短期大学			20%	16%	19%

学校名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	46%	64%	73%	71%	68%
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	44%	65%	53%	60%	62%
専門学校穴吹デザインカレッジ	80%	81%	90%	112%	87%
専門学校穴吹ビューティカレッジ	66%	85%	96%	103%	109%
専門学校穴吹工科カレッジ	72%	80%	90%	71%	50%
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	75%	67%	62%	61%	58%
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	48%	68%	76%	69%	75%
専門学校穴吹動物看護カレッジ	65%	79%	87%	90%	101%
穴吹医療大学校	78%	76%	69%	61%	54%

学校名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
穴吹学園高等学校	56%	45%	26%	35%	46%

令和2年度以前は
高松高等学院

(7) 役員概要

令和5年5月29日現在

定員数(理事7名, 監事2名)

区分	業務執行	氏名	選任区分(条項)	任期	常勤 非常勤	主な現職等
理事長	○	穴吹 忠嗣	学識経験者 (第6条第1項第3号)	令和3年5月から 令和5年5月まで	常勤	平成22年5月理事長就任 学校法人穴吹学園 理事長
副理事長	○	池田 優佳	校長 (第6条第1項第1号)	令和4年5月から	常勤	平成22年5月副理事長就任 穴吹医療大学学校校長
専務理事	○	大平 康喜	評議員 (第6条第1項第2号)	令和3年5月から 令和5年5月まで	常勤	令和2年9月専務理事就任 学校法人穴吹学園 本部長
理事	○	青木 義英	学長 (第6条第1項第1号)	令和2年10月から	常勤	令和2年10月理事就任 せとうち観光専門職短期大学学長
理事	○	加藤 猛	評議員 (第6条第1項第2号)	令和4年5月から 令和5年5月まで	常勤	令和4年4月理事就任 専門学校統括副校長
理事		堀井 茂	評議員 (第6条第1項第2号)	令和3年5月から 令和5年5月まで	非常勤	平成30年5月理事就任 弁護士
理事		竹崎 克彦	学識経験者 (第6条第1項第3号)	令和3年5月から 令和5年5月まで	非常勤	令和元年5月理事就任 元銀行頭取・元商工会議所 会頭
監事		砂原 英二	(第7条)	令和3年5月から 令和5年5月まで	非常勤	平成23年5月就任 (公財)砂原児童基金理事長
監事		勝丸 千晶	(第7条)	令和3年5月から 令和5年5月まで	非常勤	平成30年5月就任 公認会計士

上記役員は、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団の役員賠償責任保険に加入している。

(8) 評議員概要

令和5年5月29日現在

定員数(評議員15名)

選任区分(条項)	氏名	任期	主な現職等
職員 (第24条第1項第1号)	池田 優佳	R3年5月～R5年5月	(学)穴吹学園 穴吹医療大学学校校長
	大平 康喜	R3年5月～R5年5月	(学)穴吹学園 学園本部 本部長
	加藤 猛	R4年5月～R5年5月	(学)穴吹学園 専門学校統括副校長
	亀本 浩史	R3年5月～R5年5月	(学)穴吹学園 本部国際部部長
	西岡 巧	R4年5月～R5年5月	(学)穴吹学園 法人事務局局長 穴吹パティシエ福祉カレッジ教務部長
	原田 栄二	R3年5月～R5年5月	せとうち観光専門職短期大学 事務局局長
卒業生 (第24条第1項第2号)	佐竹 新市	R3年5月～R5年5月	(学)龍馬学園 理事長
	中本 和彦	R3年5月～R5年5月	ウェブシステムテクノロジー株式会社 取締役副社長
	池上 真理子	R3年5月～R5年5月	(財)三宅医学研究所
	喜田 康生	R3年5月～R5年5月	あなぶきヘルスケア(株)病院・介護ナビ事業部部長
学識経験者 (第24条第1項第3号)	穴吹 忠嗣	R3年5月～R5年5月	穴吹興産(株) 代表取締役社長
	穴吹 忠裕	R3年5月～R5年5月	医療法人ウェルネスサポート 理事
	幸田 久	R3年5月～R5年5月	税理士・元税務署 署長
	平木 享	R3年5月～R5年5月	香川県議会議員
	堀井 茂	R3年5月～R5年5月	弁護士

(9)教職員の概要 令和5年5月1日現在

(単位:人)

学 校 名	教 員		職 員		合 計	平均 年 齢
	本 務	兼 務	本 務	兼 務		
せとうち観光専門職短期大学	14	24	7	2	47	50歳
小計	14	24	7	2	47	50歳
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	7	14	6	1	28	49.1歳
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	22	25	10	1	58	48.6歳
専門学校穴吹デザインカレッジ	9	26	4	1	40	48.6歳
専門学校穴吹ビューティカレッジ	8	23	5	1	37	42.2歳
専門学校穴吹工科カレッジ	7	2	5	1	15	44.5歳
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	15	13	3	1	32	48.8歳
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	16	26	7	1	50	48.6歳
専門学校穴吹動物看護カレッジ	8	8	5	1	22	40.8歳
穴吹医療大学校	34	68	7	1	110	52.6歳
小計	126	205	52	9	392	48.3歳
穴吹学園高等学校	11	9	3	0	23	51.2歳
小計	11	9	3	0	23	51.2歳
キャリアアップスクール高松	0	30	3	14	47	48.8歳
あなかれほいくえん	4	14	1	0	19	42.5歳
小計	4	44	4	14	66	46.7歳
合計	155	282	66	25	528	48.6歳

※兼務職員は校医を含む。

(1)事業の概要

令和4年度は昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を取りながら学生・教職員の健康と安全を確保しつつ教育の質を維持するための取り組みをすすめて参りました。コロナ禍での新しい生活様式に合わせた柔軟な対応を行うと同時に、アフターコロナ・ウィズコロナの時代に向けて新しい教育の形を目指す1年となりました。

学生募集では、専門職短期大学では20名、専門学校9校全体入学生数は683名、通信課程を含めた全体では1,169名、高等学校では41名を迎え入れることができました。専門学校の卒業年次生就職状況は、求職者548名全員が内定(業界内定率95.4%、香川県就職率69.7%)いたしました。

令和4年度はせとうち観光専門職短期大学が開学から2年度目となりました。産学連携(JAF、トヨタカローラ香川、穴吹エンタープライズ、穴吹トラベル)や自治体(小豆島町、三豊市、善通寺市)との連携事業に取り組み、充実した教育研究活動となるように努めてきました。また、初めての長期実習では2年生が香川、徳島、兵庫、福岡、沖縄各県の実習先において合計6週間の臨地実務実習を体験し観光の実務を実践的に学ぶ機会となりました。令和5年度は、初めての卒業生を輩出します。卒業までに全員内定の獲得に向け教職員一丸となって学生の就職活動を支援して参ります。

専門学校部門では文部科学省による専修学校専門課程における「職業実践専門課程」について、高松9校25学科が認定・告示を受け、引き続きその内容に沿った授業を進めており、ホームページに学校評価を公開しています。また、文部科学省「高専接続改革」として、地元の高等学校と連携し総合的な探究の時間とキャリア教育を通して、将来地元で活躍ができる人材を育成することを目的とした事業をスタートさせ、令和8年度まで引き続き取り組みをすすめていきます。

穴吹学園高等学校では探究学習で女木島をテーマに、行政や地域の関係者などと連携し、ボランティアやフィールドワークなどを通して地域の課題解決に向けての提案を行うなど、地域と密着した活動を進めてきました。また、専門学校と連携したプロコースでは、IT・デザイン・動物・パティシエなど様々な分野で生徒の可能性を広げる授業を行ってきました。完成年度を迎える令和5年度もより充実した教育環境の整備に取り組んで参ります。

また、留学生については令和4年度はコロナによる海外との出入国規制が緩和され、日本留学を待ちわびていた多くの学生達が入国、入学しました。コロナによって劇的に身の回りの環境が変わる中、それでも日本留学を選んでもくれたことを喜ばしく思います。世界的な人材獲得競争が激化する中、日本政府も2033年までに留学生を40万人受け入れるという目標を打ち立てました。地域社会のニーズに応え、そして、留学生の母国にも貢献できるように、教育機関としての役割を果たして参ります。

グループ内には「保育園」「高等学校」「専門学校」「専門職短大」「社会人教育」「通信教育」の幅広い機能を備える学校群になりました。そのような環境の中で本学園の将来のあるべき姿を目指し、中期的な観点から法人経営、学校運営の方向性と中期目標及びそれを達成する為の施策を示すため令和3年度からの5年間の中期計画における第3年度目に向け、今後はこれらひとつひとつを充実させるとともに相互に連携し地域の発展に貢献できる学校を目指します。

3つのポリシー(AP/入学者の受入れ方針・CP/教育課程編成、実施の方針・DP/目指す人材像)については、各校、各学科で策定し、ホームページに公開しています。

(2)中期計画(令和3年度策定)

<学校法人>

- ・グループ内の学校群が相互に連携することで、地域社会から期待され、地域の発展に貢献できる学校を目指す。
- ・魅力ある学科編成と教育の質を高めることで他校との差別化を一層進め競争力を高めていく。
- ・将来の設備投資等に備える為には更なる財務の充実を目指す。
- ・デジタル化推進の部署を新設する。

<専門職短大部門>

- ・経営の安定化に向け、アドミッション・ポリシーに基づき入学者選抜の改善を行う。
- ・入学定員の充足に教職協同で努め、戦略的な入試・広報計画を策定し実施する。
- ・学生が有意義な社会生活を創りだし、かつ地域創生事業に従事し社会に有為な人材となりうる教育を実践する。
- ・進路選択に関わる情報の把握と支援体制の充実により、就職率100%を達成する。

<専門学校部門>

- ・3つのポリシー(AP・CP・DP)についてPDCAサイクルを確立することで質の保証を確実なものとする。
- ・「専門学校と高等学校の有機連携プログラムの開発・実証」の趣旨にのっとり、生徒の進路選択の支援を行う。
- ・デジタル広報へ段階的に転換し費用対効果分析を継続的に行い、データに基づいた戦略を立てる。
- ・地元就職率:85%以上、業界就職率:95%以上を目指し新たなカリキュラムや就活コンテンツを導入する。

<高等学校部門>

- ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業により、新しい時代に求められる資質・能力を育成する。
- ・学園の総合力を活かし、専門学校と連携したコースを設ける。
- ・県内生が大半を占める週5日登校型を中心に募集を行い、開校後5年で生徒数120名を目指す。
- ・職業観・勤労観を育成し、生徒の将来の生き方の選択基準となる価値観の形成を図る。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表の状況

有形固定資産は、西の丸校舎劣化対策工事および設備投資を行い2億21百万円増加、除却および固定資産の減価償却計上により1億72百万円減少、71億円となりました。

その他の固定資産は、出資金として2百万円支出、長期貸付金回収、西の丸校舎劣化対策工事終了に伴い仮設校舎の敷金精算等により9百万円減少し、8千百万円となりました。

流動資産は、現金預金が1億75百万円増加、未収入金が6千3百万円減少したことにより31億38百万円となり、総資産額は1億6千万円増加し、103億2千万円となりました。

固定負債は、借入金の計画的返済および退職給与引当金繰入で5千8百万円減少の7億68百万円流動負債は借入金一部返済終了、前受金の減少等の結果、7千4百万円減少し15億89百万円、負債合計は23億57百万円になりました。

基本金については、第1号基本金の適正な計上に加え、第4号基本金を39百万円組入れた結果111億28百万円となり、翌年度繰越収支差額は31億65百万円の支出超過となりました。

② 収支計算書の状況

(ア) 資金収支計算書

収入の部について、前年度繰越支払資金28億5千百万円を除いた当年度収入は30億74百万円、主な項目は学生生徒等納付金収入26億19百万円です。寄付金および補助金も例年同様に受領することができました。補助活動収入増加、受託事業収入(文科省高専連携委託事業)増加、今年度収益事業会計より6百万円の収入を受入れました。

支出の部は、翌年度繰越支払資金30億27百万円を除いた当年度支出は28億99百万円で、主な項目は人件費支出14億4百万円、教育研究費支出6億24百万円、管理経費支出5億56百万円、借入返済支出7千9百万円、そして施設、設備関係支出が2億22百万円です。

(イ) 事業活動収支計算書

教育活動収支は、学生生徒等納付金26億19百万円、手数料2千7百万円、寄付金5千7百万円(穴吹興産(株)様、(株)穴吹ハウジングサービス様、保護者会様、同窓会様、現物寄付)、経常費等補助金1億97百万円(保育園運営費、職業教育振興費、修学支援費等)、付随事業収入等の1億3千3百万円等で教育活動収入が30億6千万円となりました。

教育活動収入から人件費、教育研究費、管理経費等の教育活動支出27億78百万円を差し引いた教育活動収支差額2億82百万円の収入超過となりました。なお、支出のうち1億72百万円は減価償却費によるものです。また徴収不能額等の中に、歯科衛生士等修学支援事業における返済免除となった卒業生の貸付金額を償還免除額として計上しております。

教育活動外収支は、教育活動外収入として収益事業会計から6百万円、教育活動外支出として借入金利息として4百万円、教育活動外収支差額は1百万円の収入超過となりました。

特別収支は、特別収入として現物寄付、施設設備補助金に加え過年度修正額(収入)が5百万円発生し1千百万円、特別支出として資産処分差額、過年度修正額(支出)が2百万円発生し特別収支差額は8百万円の収入超過となりました。

以上により、基本金組入前当年度収支差額は2億92百万円の収入超過となり予算を上回る結果となりました。学校法人会計に準拠し基本金組入額3億2千7百万円を組入、翌年度繰越収支差額は31億65百万円の支出超過となりました。

(2) 経年比較

① 貸借対照表

(単位:円)

科目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
固定資産	7,002,301,240	7,050,679,938	7,049,267,186	7,136,531,257	7,182,074,035
流動資産	2,738,831,579	2,821,382,932	3,067,436,648	3,024,260,300	3,138,874,509
現金預金	2,654,563,899	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161
資産の部合計	9,741,132,819	9,872,062,870	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544
固定負債	1,086,027,000	992,181,000	935,527,000	826,207,000	768,192,000
流動負債	1,710,100,801	1,700,685,883	1,807,995,443	1,663,881,698	1,589,427,853
外部負債(借入金、未払金等)	1,020,247,561	868,412,962	827,866,839	285,545,490	283,788,159
前受金	1,388,808,296	1,425,685,368	1,415,118,271	1,378,336,208	1,305,639,694
負債の部合計	2,796,127,801	2,692,866,883	2,743,522,443	2,490,088,698	2,357,619,853
基本金	9,852,168,860	10,194,313,587	10,436,903,597	10,801,103,624	11,128,755,503
繰越収支差額	△ 2,907,163,842	△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812
純資産の部合計	6,945,005,018	7,179,195,987	7,373,181,391	7,670,702,859	7,963,328,691
負債及び純資産の部合計	9,741,132,819	9,872,062,870	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544
運用資産余裕比率(年)	0.70	0.76	0.87	0.98	0.98
流動比率	160.2%	165.9%	169.7%	181.8%	197.5%
総負債比率	28.7%	27.3%	27.1%	24.5%	22.8%
前受金保有率	191.1%	191.0%	209.1%	206.9%	231.8%
基本金比率	92.3%	93.5%	92.7%	92.9%	95.0%

② 収支計算書

(1) 資金収支計算書

(単位:円)

科目(収入の部)	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末
学生生徒等納付金収入	2,291,955,088	2,407,774,814	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077
手数料収入	29,174,970	29,085,270	29,378,250	27,908,895	27,252,734
寄付金収入	33,201,300	27,552,068	27,540,000	34,970,000	57,300,000
補助金収入	49,566,610	59,815,593	132,453,850	236,139,550	203,119,497
資産売却収入	0	1,090,000	0	18,500,000	0
付随事業・収益事業収入	124,073,037	136,912,302	119,595,886	92,833,544	139,762,111
受取利息・配当金収入	121,000	91,000	101,547	21,007	199,069
雑収入	18,273,683	22,803,856	17,139,380	9,670,439	30,526,547
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,372,910,896	1,415,080,368	1,415,118,271	1,378,336,208	1,291,642,694
その他の収入	53,050,268	65,706,856	123,042,253	97,059,556	165,480,424
資金収入調整勘定	△ 1,424,350,702	△ 1,451,973,256	△ 1,512,199,569	△ 1,574,927,703	△ 1,460,453,394
前年度繰越支払資金	2,431,335,657	2,654,563,899	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038
収入の部合計	4,979,311,807	5,368,502,770	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797
人件費支出	1,206,948,913	1,215,957,993	1,216,658,122	1,319,712,343	1,404,615,823
教育研究経費支出	461,835,255	514,508,270	561,218,054	579,938,047	624,100,644
管理経費支出	478,478,723	507,009,828	517,103,348	553,336,490	556,275,116
借入金等利息支出	12,839,187	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109
借入金等返済支出	116,592,000	116,392,000	116,492,000	116,392,000	79,992,000
施設関係支出	15,590,000	180,799,472	74,357,100	214,748,800	196,910,225
設備関係支出	27,825,026	47,775,559	67,283,205	49,638,961	25,952,252
資産運用支出	0	0	25,000,000	0	0
その他の支出	152,676,257	161,325,061	119,332,954	217,459,182	159,176,038
資金支出調整勘定	△ 148,037,453	△ 110,500,626	△ 190,303,297	△ 140,503,117	△ 152,546,571
翌年度繰越支払資金	2,654,563,899	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161
支出の部合計	4,979,311,807	5,368,502,770	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797

(2)事業活動収支計算書

(単位:円)

科 目		平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,291,955,088	2,407,774,814	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077
		手数料	29,174,970	29,085,270	29,378,250	27,908,895	27,252,734
		寄付金	33,201,300	27,673,244	27,864,000	36,684,200	57,300,000
		經常費等補助金	49,566,610	59,815,593	124,574,850	165,139,550	197,429,497
		付随事業収入	122,173,404	126,994,939	119,595,886	92,833,544	133,762,111
		雑収入	19,690,888	24,071,967	18,728,950	23,591,909	25,220,607
		教育活動収入計	2,545,762,260	2,675,415,827	2,719,782,848	2,836,316,619	3,060,404,026
	事業活動支出の部	人件費	1,209,819,913	1,238,503,993	1,276,496,122	1,301,400,343	1,421,869,823
		教育研究経費	637,299,774	683,256,881	720,393,239	748,499,595	785,024,192
		管理経費	487,131,236	516,047,314	524,963,876	564,477,270	564,231,697
徴収不能額等		277,726	1,775,300	435,700	3,371,600	7,238,000	
教育活動支出計	2,334,528,649	2,439,583,488	2,522,288,937	2,617,748,808	2,778,363,712		
教育活動収支差額		211,233,611	235,832,339	197,493,911	218,567,811	282,040,314	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	121,000	91,000	101,547	21,007	199,069
		その他の教育活動外収入	1,899,633	9,917,363	0	0	6,000,000
		教育活動外収入計	2,020,633	10,008,363	101,547	21,007	6,199,069
	支出の部	借入金等利息	12,839,187	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	12,839,187	11,649,730	9,730,353	6,618,697	4,551,109
教育活動外収支差額		△ 10,818,554	△ 1,641,367	△ 9,628,806	△ 6,597,690	1,647,960	
經常収支差額		200,415,057	234,190,972	187,865,105	211,970,121	283,688,274	
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	0	0	5,702,675	0
		その他の特別収入	0	0	8,549,000	79,848,672	11,287,560
		特別収入計	0	0	8,549,000	85,551,347	11,287,560
	支出の部	資産処分差額	4	3	871,421	0	2
		その他の特別支出	0	0	1,557,280	0	2,350,000
		特別支出計	4	3	2,428,701	0	2,350,002
特別収支差額		△ 4	△ 3	6,120,299	85,551,347	8,937,558	
基本金繰入前当年度収支差額		200,415,053	234,190,969	193,985,404	297,521,468	292,625,832	
基本金繰入額合計		△ 157,867,026	△ 342,144,727	△ 242,590,010	△ 364,200,027	△ 327,651,879	
当年度収支差額		42,548,027	△ 107,953,758	△ 48,604,606	△ 66,678,559	△ 35,026,047	
前年度繰越収支差額		△ 2,949,711,869	△ 2,907,163,842	△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	
基本金取崩額		0	0	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 2,907,163,842	△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	
(参考)							
事業活動収入計		2,547,782,893	2,685,424,190	2,728,433,395	2,921,888,973	3,077,890,655	
事業活動支出計		2,347,367,840	2,451,233,221	2,534,447,991	2,624,367,505	2,785,264,823	
人件費比率		47.5%	46.1%	46.9%	45.9%	46.4%	
教育研究経費比率		25.0%	25.4%	26.5%	26.4%	25.6%	
管理経費比率		19.1%	19.2%	19.3%	19.9%	18.4%	
事業活動収支差額比率		7.9%	8.7%	7.1%	10.2%	9.5%	
学生生徒等納付金比率		90.0%	89.7%	88.2%	87.8%	85.4%	
經常収支差額比率		7.9%	8.7%	6.9%	7.5%	9.3%	

(3)その他

①有価証券の状況

名称	期末残高	備考
(株)グローバルビジネス戦略研究所	3,000,000	

②借入金の状況

名称	期末残高	利率	返済期限
(株)百十四銀行	93,200,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	137,200,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	0	1.60%	令和4年4月25日
(株)百十四銀行	200,004,800	0.89%	令和21年12月26日
(株)百十四銀行	31,035,200	0.89%	令和21年12月26日
合計	461,440,000		

③寄付金の状況

区分	金額	備考
特別寄付金(教育活動収支/事業活動収入)	10,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/穴吹興産(株)
	4,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/(株)穴吹ハウジングサービス
	30,000,000	(株)穴吹カレッジサービス(受配者指定寄付金制度利用)
	4,000,000	令和4年度同窓会寄付金
	9,300,000	令和4年度保護者会寄付金
現物寄付(特別収支/事業活動収入)	155,760	せとうち観光専門職短期大学寄贈図書
合計	57,455,760	

④補助金の状況

区分	金額	備考
国庫補助金(教育事業活動収支/事業活動収入)	34,500,500	企業主導型保育事業助成金/(公財)児童育成協会
	3,700,200	令和4事業年度授業料等減免費交付金/日本私立学校振興・共済事業団
	228,000	令和4年度学校保健特別対策事業費補助金/香川県
国庫補助金(特別収支/事業活動収入)	5,690,000	令和3年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(繰越)/(一社)静岡県環境資源協会
県補助金(教育活動収支/事業活動収入)	6,328,000	香川県私立学校経常費補助金/香川県
	7,618,000	香川県私立学校ICT教育設備整備促進事業費補助金/香川県
	97,500	香川県私立高等学校等PCR検査費用等補助金/香川県
	119,898,100	香川県私立専門学校授業料等支援補助金/香川県
	9,512,900	香川県私立専修学校各種学校職業教育振興費補助金/香川県
	13,232,000	看護師等養成所運営費補助金/香川県
	1,480,000	歯科衛生士等修学支援事業費補助金/香川県
	500,000	香川県外国人留学生就職促進事業費補助金/香川県
334,297	高松市結核健康診断事業費補助金/高松市	
合計	203,119,497	

⑤関連当事者等との取引の状況

属性	名称	資本金	事業内容	役員兼任	事実上の関係	備考
関係法人	(株)穴吹進学ゼミナール	25,000,000	進学塾	兼任2名	学生寮賃貸	
関係法人	(株)穴吹カレッジサービス	10,000,000	ソフト開発	兼任2名	ソフト、備品購入	
役員関係法人	(株)穴吹クリーンサービス	10,000,000	ビル清掃	-	清掃契約	
役員関係法人	(株)穴吹ハウジングサービス	100,000,000	不動産賃貸・仲介	-	校宅の賃貸及び仲介	

⑥学校法人間財務取引

特になし